

実績報告書 (4頁程度を目安に作成してください。)

静岡県 御前崎市立浜岡北小学校	実施学年： 3年1人・4年4人 児童数： 5年1人・6年3人(2学級) 実施教科等： 自立活動・生活単元学習 実施時間数： 20時間
実施プログラム	御前崎かるたを作ろう

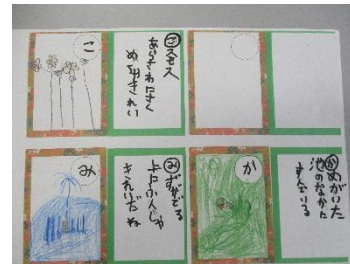




●学習のねらい・学習活動・準備品・実施場所

学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分が暮らす身近な地域の自然景観のよいところを形作っている要素にはいろいろなものがあることに気づく。 ● 写真や絵文章などで表現する力を高める。
学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ● かるたをやって絵札と読み札のつくりを知る。 ● かるたの題材を探しに探検する。 ● 絵札・読み札を作成する。 ● 作成したかるたを使って遊ぶ。 ● 足りないかるたを作成する。
準備品	<ul style="list-style-type: none"> ● 見本となるカルタ ● デジタルカメラ ● デジタル端末 ● ワークシート ● 読み札・絵札カード ● バインダー ● 筆記用具 ● あいうえお表
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ● 学区内 ● 教室

●学習の流れ

	場所	概要	活動記録	児童の反応
2 時 間	教室	<p>「かるたをやってみよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● かるたの例を示す。 ● 御前崎かるたを体験する。 ● 絵札と読み札は、どうやって作られているか知る。 	  	<p>○ 1人が読み札を読み、1人が絵札をとる練習をしたり、4人でかるたを楽しんだり、2人でかるた対戦をしたりするなど、いろいろな楽しみ方でかるたに親しむことができました。</p>
4 時 間	学区内 通学路 史跡 公園	<p>「素材をみつけよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 素材探しの目の付けどころを説明する。 ● かるたの題材を探しに行く。 ● デジタルカメラで撮影する。 	  	<p>○ 学区にある史跡を巡りながら、かるたの題材になりそうな特徴のある景色・生き物・建物・畑などを見つけて写真を撮った。一人一人、気に入った写真を撮る姿が見られた。</p>
8 時 間	教室 学区	<p>「かるたをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 写真をもとにして絵札と読み札を作る。 ● かるた作成に必要な足りない写真を撮りに行く。 	 	<p>○ 写真をもとに、5・7・5の俳句風に読み札を作る姿が見られた。</p> <p>○ 写真を見ながら、絵をかいて、絵札を作成する児童の姿も見られた。</p> <p>○ あいうえお表を見ながら、足りない写真を撮影した。</p>



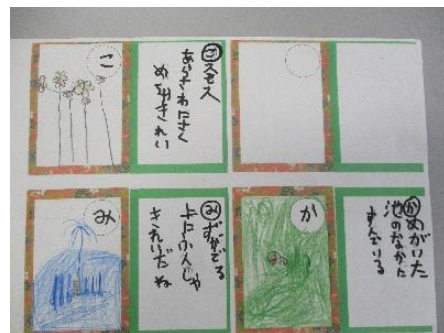
	場所	概要	活動記録	児童の反応
6 時 間	教室	<p>「かるたをやってみよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちで作ったかるたで遊ぶ。 ● 足りないかるたを作る。 ● 下級生に自分のかるたを紹介し、かるたを一緒に楽しむ。 	 	<p>児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 写真から読み札を作る活動に慣れ、いろいろな言葉を組み合わせて読み札を作るようになった。 ○ 下級生と一緒に自分たちが作成したカルタを楽しむことができた。

●児童の作品

自分で撮影した写真を絵札に使用し、写真に合わせて読み札を作成した作品。



自分で撮影した写真を見ながら、絵を描いて絵札・読み札を作成した作品。



●先生の声

【実施にあたり工夫した点・苦労した点】

- 写真撮影中、児童が事故にあわないよう安全に活動できるように配慮した。
- 児童が撮影した写真を保存したり、印刷したりすることが大変だった。
- かるた作りの作業に個人差があり、一人で全部作りたい児童もいれば、仲間と分担したい児童もいたので、個々のやる気に応じて作業が進められるように配慮して対応した。
- 写真から読み札が思い浮かばない児童には、写真に合う言葉の例を言いながらアドバイスした。
- 一度で写真が撮れないため、数回に分けて写真を撮りに出かけた。(撮影日を決める際、熱中症に気をつけたり、雨のため延期にしたりするなど天候に左右される点で苦労した。)

【児童の反応】

- 以前よりもかるたをすることが好きになった。
- 写真を撮りながら、身近な自然のよさを味わえるようになった。
- 自然に関心をもち、生き物・植物のことがより好きになった。
- 学区の景色を楽しめるようになった。

【教師の変化】

- 改めて学区の自然の豊かさや景観の良さを知ることができ、学習活動に活用できることを学べた。
- 児童と共に身近な自然に触れながら、児童の感性の豊かさに気づくことができた。また、自然を感じる活動の大切さを改めて実感した。